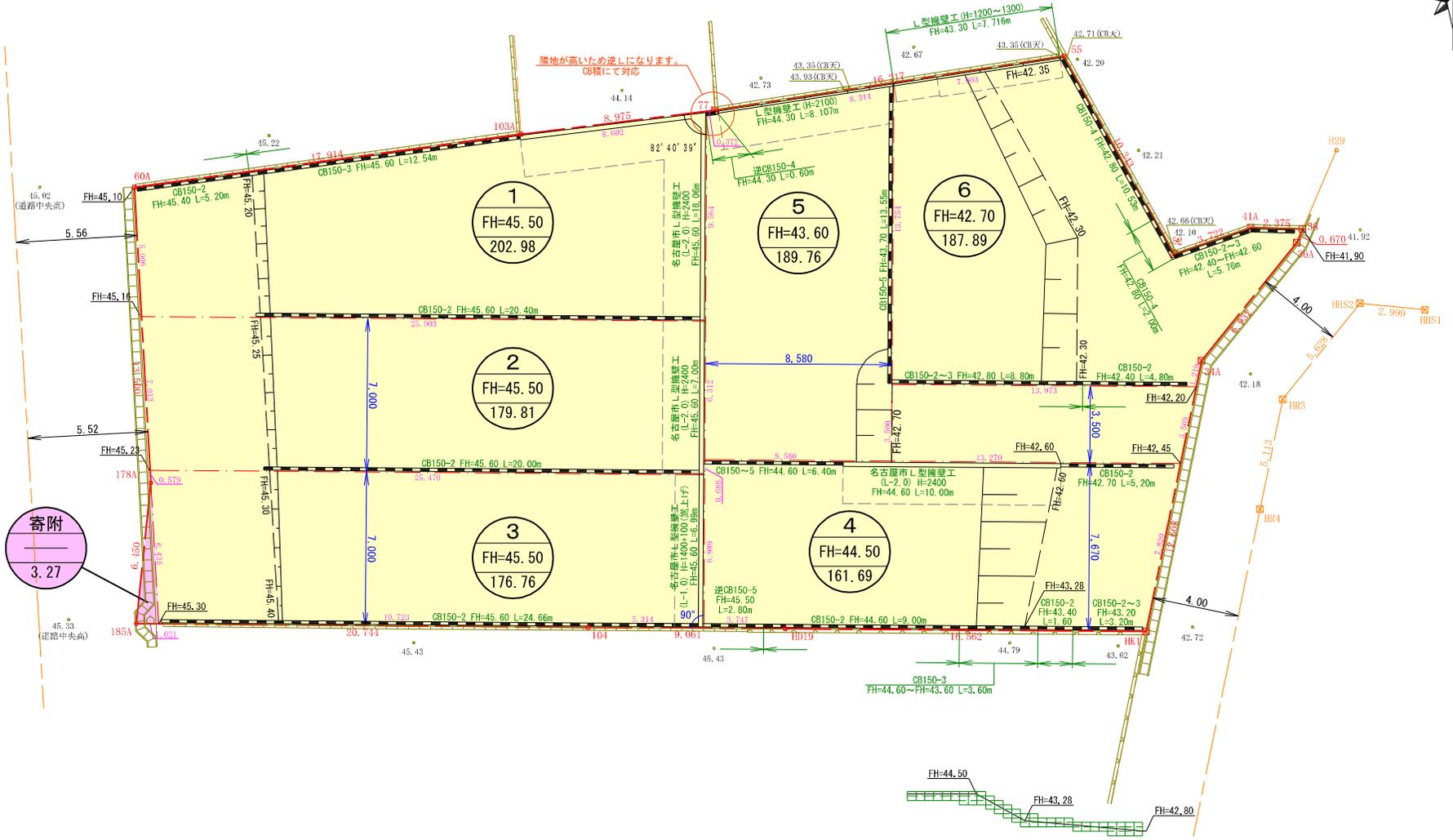


# 岡崎市美合町字三ノ久保地内 S=1/200

## 土地利用計画図



寄附  
3.27

全体面積 A=1,102.16m<sup>2</sup>

番号  
計画高  
面積

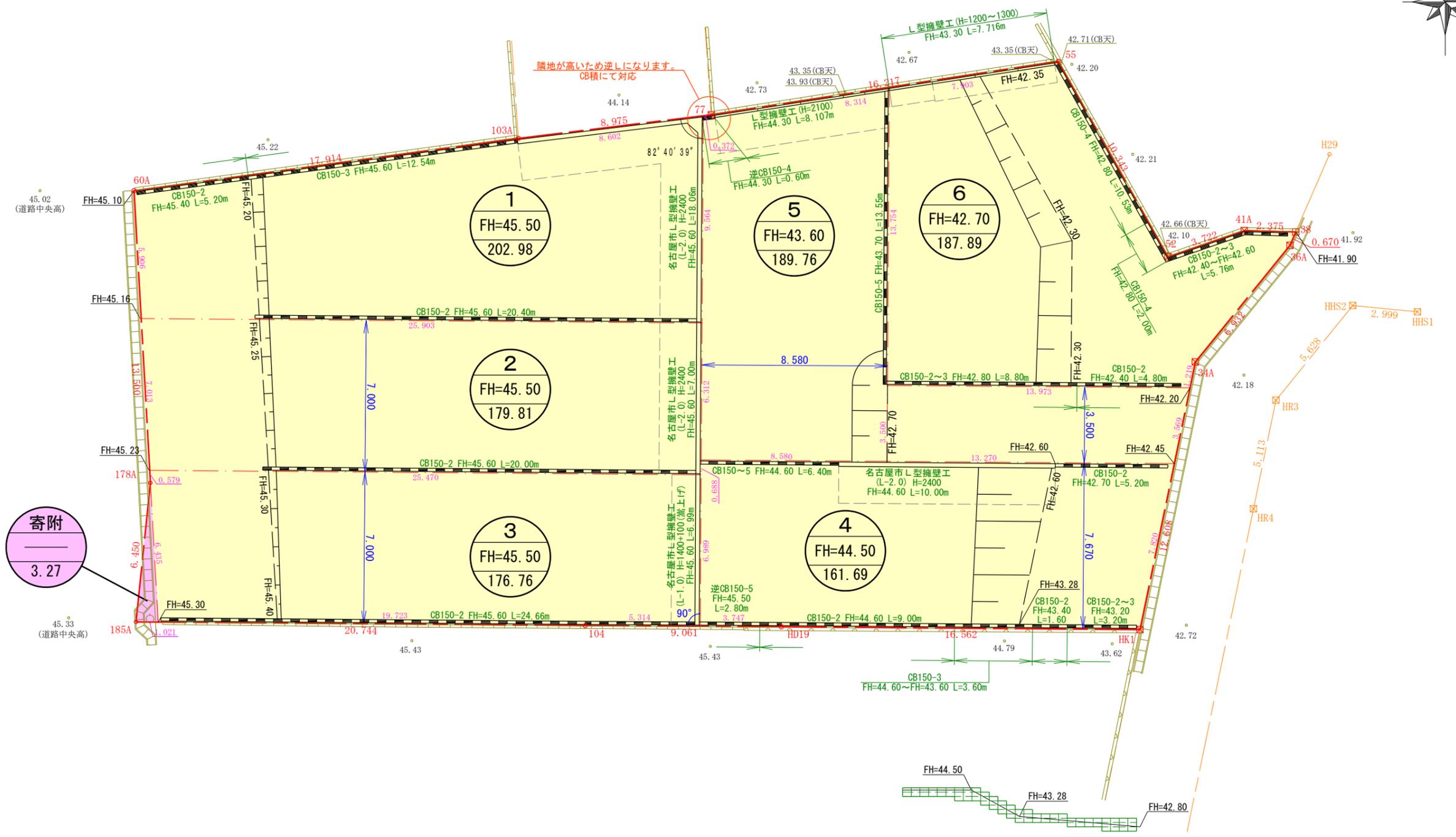
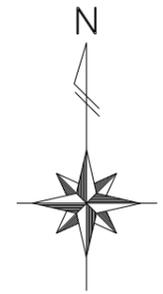
令和 5年 1月 5日 作成

申請地	岡崎市美合町字三ノ久保地内		
図面の名称	土地利用計画図	縮尺	1/200
図面 作成者	岡崎市戸崎新町5番地33 株式会社 セイワ都市開発 嶋田都志勝	図面 番号	2



# 岡崎市美合町字三ノ久保地内 S=1/200

## 土地利用計画図



寄附  
3.27

隣地が高いため逆Lになります。  
CB積にて対応

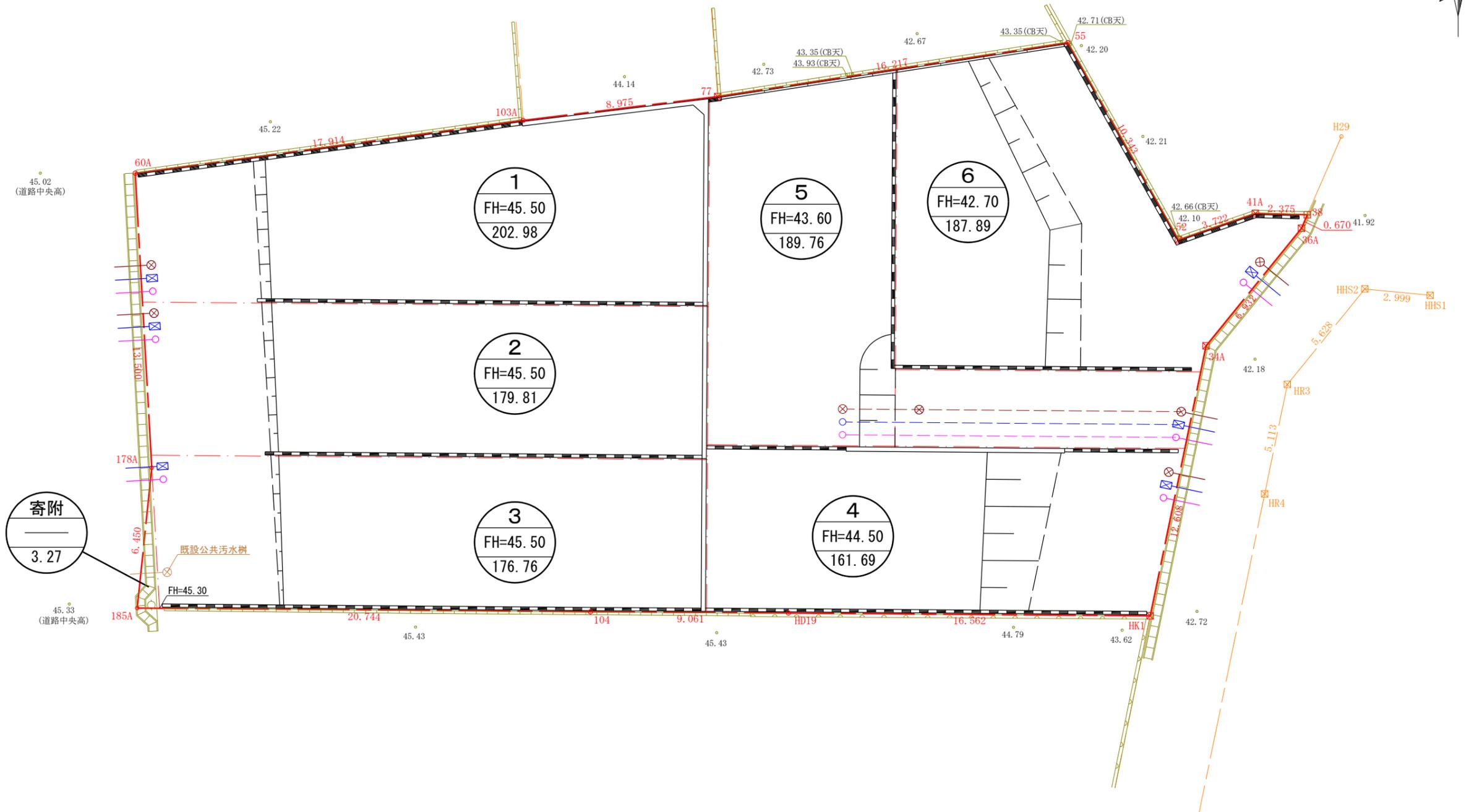
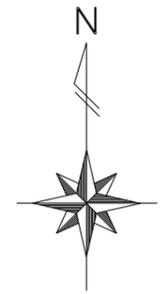
番号  
計画高  
面積

令和 5年 1月 5日 作成

全体面積 A=1,102.16m<sup>2</sup>

申請地	岡崎市美合町字三ノ久保地内		
図面の名称	土地利用計画図	縮尺	1/200
図面 作成者	岡崎市戸崎新町5番地33 株式会社 セイワ都市開発 嶋田都志勝	図面 番号	2

# 岡崎市美合町字三ノ久保地内 S=1/200



寄附  
3.27

全体面積 A=1,102.16㎡

既設ガス管について調査していません。

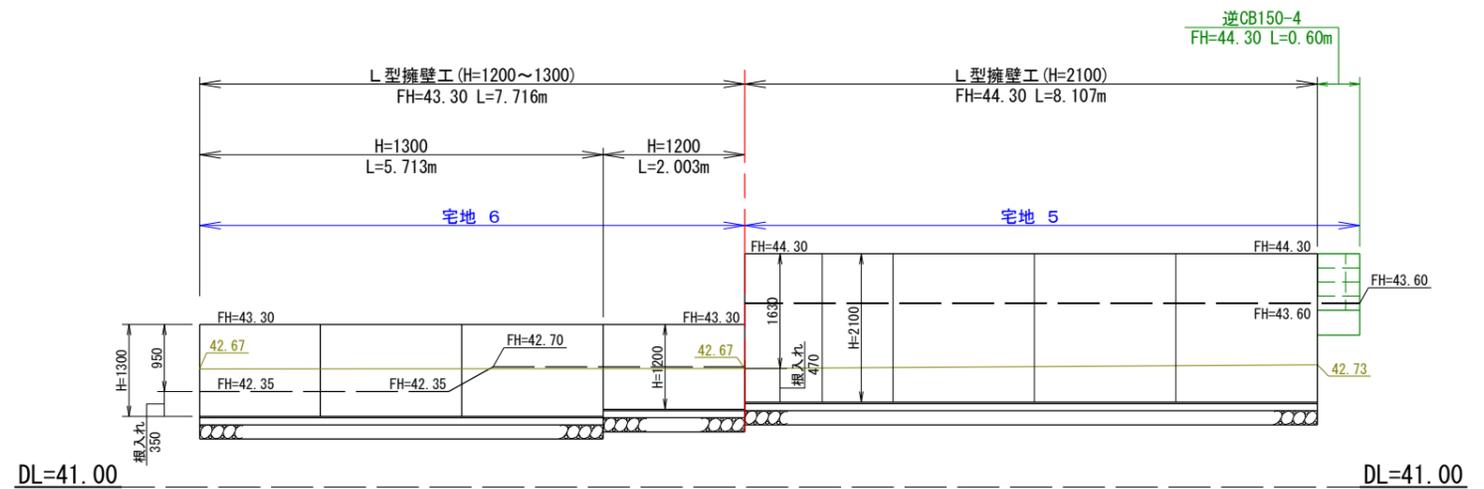
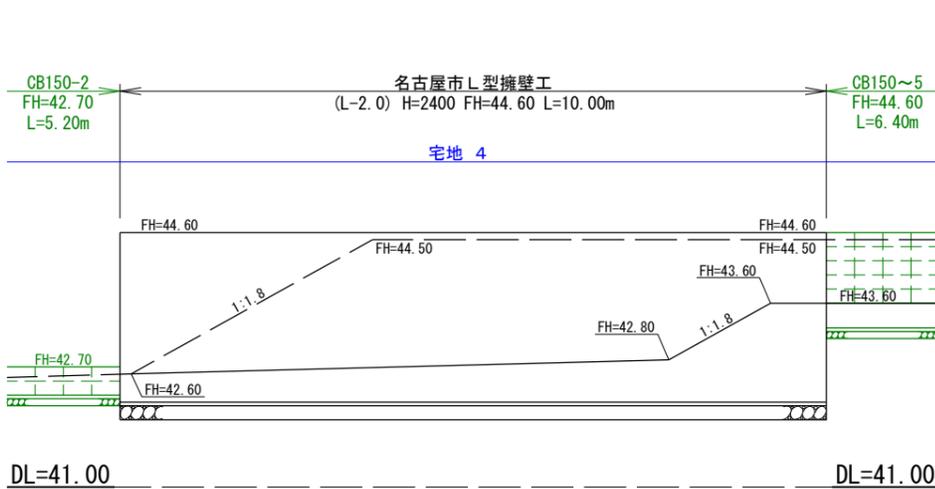
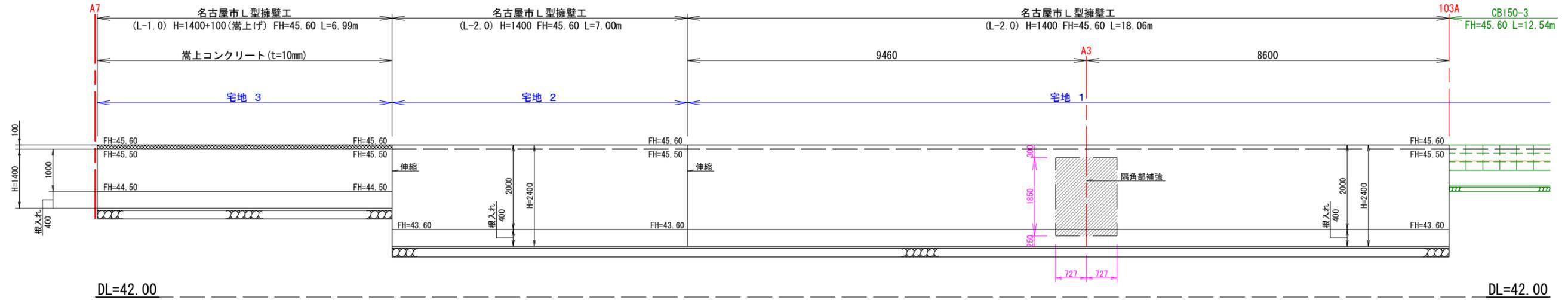
凡 例	
	行為区域
	公共汚水樹工【A型】 (VUφ100)
	給水口工(φ20)
	新設ガス管

令和 5年 1月 5日 作成

申請地	岡崎市美合町字三ノ久保地内		
図面の名称	給水施設計画平面図	縮尺	1/200
図面 作成者	岡崎市戸崎新町5番地33 株式会社 セイワ都市開発 嶋田都志勝	図面 番号	3

# L型擁壁工展開図

S = 1 / 100



地耐力は工事着手前に確認すること。  
 地盤調査方法は、ボーリング・サウンディング調査等にて調査する。  
 調査結果に基づき地耐力の確認を行い地耐力が満足しない場合は、  
 地盤改良等を行い必要地耐力を確保すること。

## 特記事項

- ① 擁壁の延長は参考延長であり、工事の際は現場に応じて調整すること。
- ② 水抜穴は内径75mm以上の塩ビ管その他これに類する耐水材料を用いたもので3.0㎡に1ヶ所以上設け千鳥状に配置すること。
- ③ 最下段に設ける水抜穴は、地表面より20~30cm以内に設けること。
- ④ L型擁壁工のHは、根入れ込みの全高さである。
- ⑤ 施工の際、別添図面 仕様書を必ず確認すること。
- ⑥ 境界からの離れは50mmとする。
- ⑦ 伸縮は伸縮目地エラストイトt=10mmの省略とする。
- ⑧ 伸縮目地工は底版まで切断し設置すること。
- ⑨ 隅角部補強は天端-300までとする。  
 【名古屋市住宅都市局建築指導部開発指導課に確認済み】

令和 4年11月17日 作成

申請地	岡崎市美合町字三ノ久保地内		
図面の名称	L型擁壁工展開図	縮尺	1 / 100
図面作成者	岡崎市戸崎新町5番地33 株式会社 セイワ都市開発 嶋田都志勝	図面番号	4

# 宅地造成工事技術指針

名古屋市（宅造用）標準擁壁

平成28年4月

名古屋市住宅都市局

# 名古屋市L型擁壁工仕様書

## 第9章 鉄筋コンクリート造等擁壁の標準構造図

### 9.1 標準構造図の種類

標準構造図としては、表9-1に示したように、鉄筋コンクリート擁壁として、L型、逆T型、の2種類、無筋コンクリート擁壁として重力式を作成しました。

### 9.2 標準構造図使用上の注意点

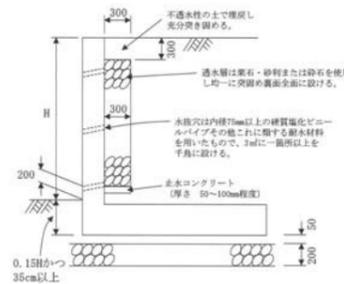
- 標準構造図は、各構造図に示した条件を満足する場合だけに使用してください。
- 地盤反力が150kN/m<sup>2</sup>(15tf/m<sup>2</sup>)を超える場合は、平板載荷試験又はボーリング調査等により地耐力を確認できる資料を提出してください。
- 地表面載荷重は、10kN/m<sup>2</sup>(1tf/m<sup>2</sup>)とし、擁壁背面は水平にしてください。
- 軟弱地盤や、過去に埋立てを行っている地盤等については、地盤改良等を行い地耐力の確認を行ってください。地盤改良等を行った場合でも、標準構造図の均しコンクリート・基礎砕石は施行してください。
- 擁壁の天端にフェンスを設けるときは、ネットフェンス等、風荷重を受けない構造としてください。

表9-1 鉄筋コンクリート擁壁等の標準構造図の種類と地耐力(kN/m<sup>2</sup>) ※透水マットの場合( )内は砕石等の場合

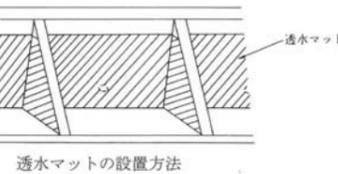
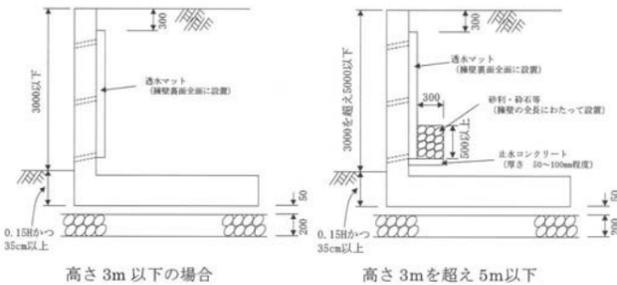
擁壁の高さ	重力式擁壁	L型擁壁	逆T型擁壁
1.0m	70 (70) P.45	80 (80) P.49	50 (50) P.58
1.5m	90 (90) P.46	100 (100) P.50	60 (60) P.59
2.0m	110 (110) P.47	120 (120) P.51	80 (80) P.60
2.5m	120 (130) P.48	130 (140) P.52	90 (90) P.61
3.0m		150 (160) P.53	110 (120) P.62
3.5m		170 (190) P.54	130 (140) P.63
4.0m		190 (200) P.55	150 (160) P.64
4.5m		210 (230) P.56	170 (180) P.65
5.0m		230 (250) P.57	190 (200) P.66

## 鉄筋コンクリート擁壁標準断面図

### 透水層（栗石・砕石等）

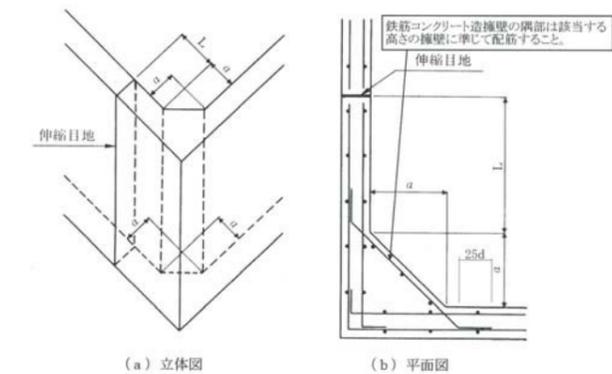


### 透水層（透水マット）



## 鉄筋コンクリート擁壁の隅角部補強

隅角部補強を要する箇所は、隅角部の角度が60度～120度の範囲とします。コーナー補強筋は、壁の配筋と同一径、同一ピッチとしてください。



- ・擁壁の見かけ高さ3.0m以下のとき、a=50cm
- ・擁壁の見かけ高さ3.0mを超えるとき、a=60cm
- ・伸縮目地を設ける場合の目地の位置(L)は、擁壁の見かけ高さ程度かつ2.0m以上とする。

令和 4年11月17日 作成

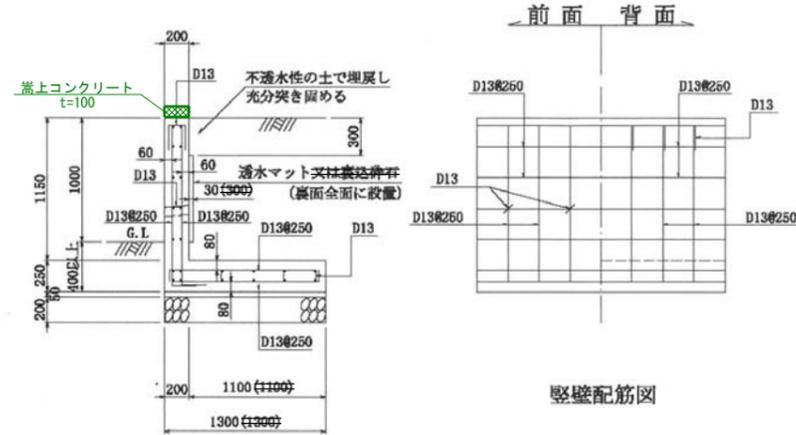
工事名	岡崎市美合町字三ノ久保地内		
図面の名称	名古屋市L型擁壁工仕様書	縮尺	—
図面作成者	岡崎市戸崎新町5番地33 株式会社 セイワ都市開発 嶋田都志勝	図面番号	5

# 名古屋市L型擁壁工標準構造図

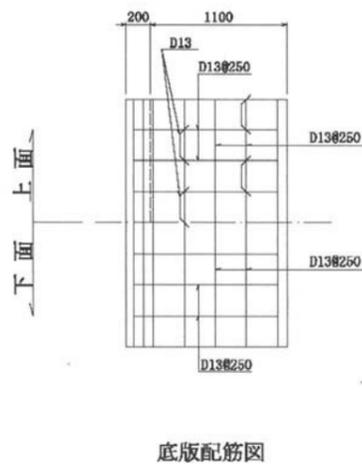
名古屋市(宅造用)L型擁壁  
見かけ高さ1.0m(L-1.0)

単位 mm

※ 嵩上コンクリート(t=100)には土圧をかけないこと。



基礎補強  
透水層に砕石、栗石等(厚さ30cm以上)を裏面全面に設置して用いる場合は( )内数値まで底版幅を縮小できる

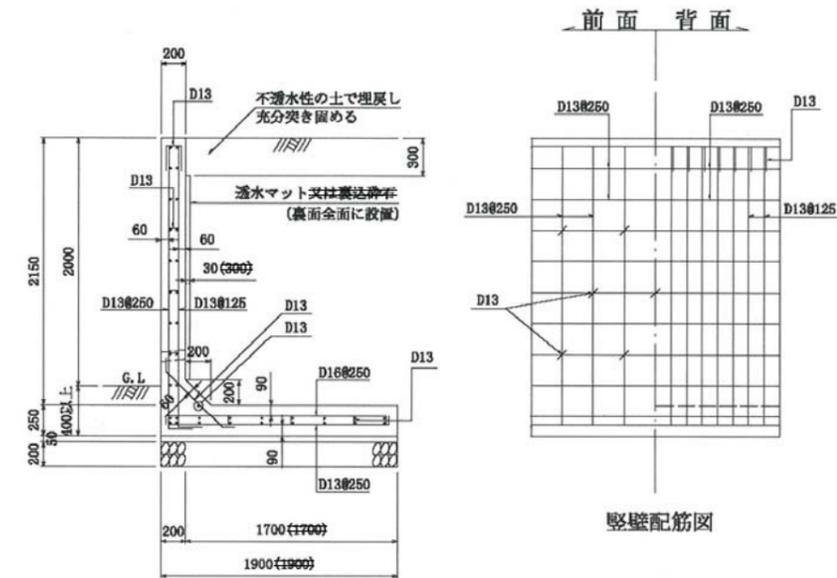


設計条件		単位
項目		
地耐力(砂質土)	80(8.0)	kN/m <sup>2</sup> (tf/m <sup>2</sup> )
背面土の 種類(砂質土)	内部摩擦角 φ25°以上	
背面土の 単位体積重量	17(1.7)	kN/m <sup>3</sup> (tf/m <sup>3</sup> )
鉄筋コンクリートの 単位体積重量	24(2.4)	kN/m <sup>3</sup> (tf/m <sup>3</sup> )
コンクリートの 設計基準強度(σ <sub>ck</sub> )	21(210)	N/mm <sup>2</sup> (kgf/cm <sup>2</sup> )
鉄筋(SD295A)の 降伏点	295(3000)	N/mm <sup>2</sup> (kgf/cm <sup>2</sup> )
地表面載荷重	10(1.0)	kN/m <sup>2</sup> (tf/m <sup>2</sup> )
耐震設計	大地震・中地震を 考慮していない	—
フェンス荷重	1(0.1)	kN/m(tf/m)

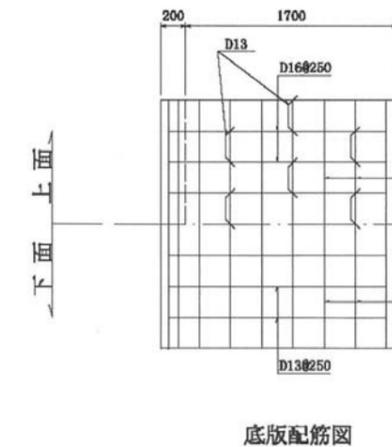
※水抜き穴は内径75mm以上の塩ビ管その他これに類する  
耐水材料を用いたもので3㎡当り1箇所に設けること

名古屋市(宅造用)L型擁壁  
見かけ高さ2.0m(L-2.0)

単位 mm



基礎補強  
透水層に砕石、栗石等(厚さ30cm以上)を裏面全面に設置して用いる場合は( )内数値まで底版幅を縮小できる



設計条件		単位
項目		
地耐力(砂質土)	120(12.0)	kN/m <sup>2</sup> (tf/m <sup>2</sup> )
背面土の 種類(砂質土)	内部摩擦角 φ25°以上	
背面土の 単位体積重量	17(1.7)	kN/m <sup>3</sup> (tf/m <sup>3</sup> )
鉄筋コンクリートの 単位体積重量	24(2.4)	kN/m <sup>3</sup> (tf/m <sup>3</sup> )
コンクリートの 設計基準強度(σ <sub>ck</sub> )	21(210)	N/mm <sup>2</sup> (kgf/cm <sup>2</sup> )
鉄筋(SD295A)の 降伏点	295(3000)	N/mm <sup>2</sup> (kgf/cm <sup>2</sup> )
地表面載荷重	10(1.0)	kN/m <sup>2</sup> (tf/m <sup>2</sup> )
耐震設計	大地震・中地震を 考慮していない	—
フェンス荷重	1(0.1)	kN/m(tf/m)

※水抜き穴は内径75mm以上の塩ビ管その他これに類する  
耐水材料を用いたもので3㎡当り1箇所に設けること

令和 4年11月17日 作成

透水マットは擁壁用透水マット協会の認定品を使用すること。

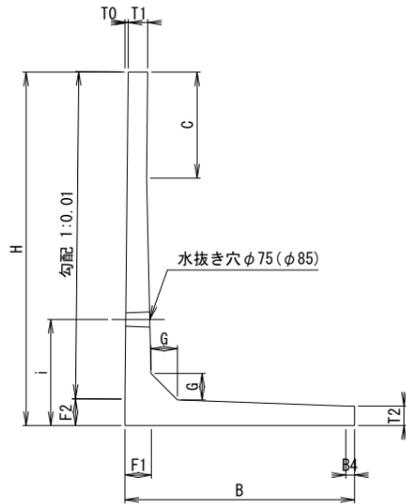
工事名	岡崎市美合町字三ノ久保地内		
図面の名称	名古屋市L型擁壁工 標準構造図	縮尺	—
図面 作成者	岡崎市戸崎新町5番地33 株式会社 セイワ都市開発 嶋田都志勝	図面 番号	6

# SL擁壁Ⅳ型 (大臣認定擁壁)

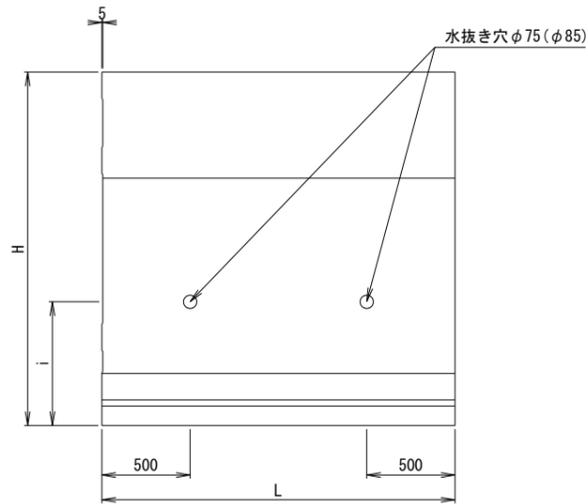
品名	SL擁壁Ⅳ型 (大臣認定擁壁)		
呼び名	形状図・標準断面図		
縮尺	1/40	発行年月	2015.3
 昭和コンクリート工業株式会社			

## L型擁壁標準断面図

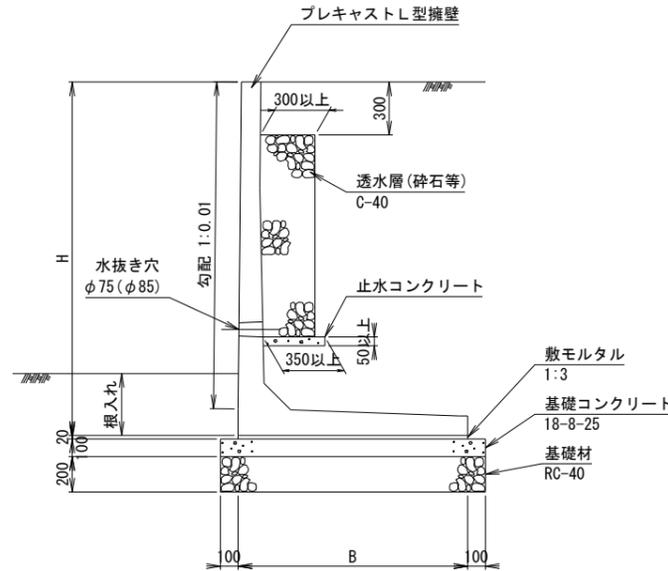
断面図



背面図



正面 背面



規格表

単位: mm

呼び名	H	B	L	B4	C	F1	F2	T0	T1	T2	G	i	参考質量 (kg)
700	700	560	2000	-	-	100	100	6	100	100	100	500	580
800	800	620	2000	-	-	100	100	7	100	100	100	500	657
900	900	680	2000	-	-	100	100	8	100	100	100	500	734
1000	1000	740	2000	-	-	100	100	9	100	100	100	500	811
1200	1200	850	2000	20	400	120	120	10.8	100	100	120	500	1038
1250	1250	910	2000	-	350	120	120	11.3	110	110	120	500	1154
1300	1300	910	2000	-	400	120	120	11.8	110	110	120	500	1180
1400	1400	1050	2000	-	300	130	130	12.7	110	110	130	500	1365
1500	1500	1050	2000	-	400	130	130	13.7	110	110	130	500	1418
1600	1600	1260	2000	110	400	150	150	14.5	110	110	150	600	1707
1750	1750	1260	2000	110	550	150	150	16.0	110	110	150	600	1787
1800	1800	1260	2000	110	600	150	150	16.5	110	110	150	600	1813
2000	2000	1410	2000	160	600	150	150	18.5	110	110	150	600	2026
2200	2200	1780	2000	200	700	180	180	20.2	120	120	180	750	2705
2250	2250	1780	2000	200	750	180	180	20.7	120	120	180	750	2734
2300	2300	1780	2000	200	800	180	180	21.2	120	120	180	750	2763
2400	2400	1780	2000	200	900	180	180	22.2	120	120	180	750	2820
2500	2500	1780	2000	200	1000	180	180	23.2	120	120	180	750	2878
2600	2600	2130	2000	230	600	210	210	23.9	120	120	210	1000	3541
2750	2750	2130	2000	230	750	210	210	25.4	120	120	210	1000	3627
2800	2800	2130	2000	230	800	210	210	25.9	120	120	210	1000	3656
3000	3000	2130	2000	230	1000	210	210	27.9	120	120	210	1000	3771

- 土質試験により土質の実況を確認する必要があります。土質試験により土質の実況を確認しない場合には、背面土については宅地造成等規制法施行令別表第二による「砂利又は砂」、基礎地盤については同別表第三による「岩、岩層、砂利又は砂」に該当する場合のみ使用することが出来ます。
- 透水層の代わりに透水マットを使用することが出来ます。ただし、凍結・凍上のおそれの少ない地域に限ります。
- 基礎の形状は参考です。擁壁の反力や現地の状況を十分確認し基礎形状を決定する必要があります。
- 製品を敷設する際、施工目地3mmを考慮しています。

大臣認定擁壁 必要根入れ深さ

土質条件	必要根入れ深さ
基礎地盤の内部摩擦角が30°未満の場合	擁壁の高さの 20/100 以上かつ 45cm 以上
基礎地盤の内部摩擦角が30°以上の場合	擁壁の高さの 15/100 以上かつ 35cm 以上
施行令 別表 第二、第三 による場合	擁壁の高さの 15/100 以上かつ 35cm 以上

※擁壁の高さは、地盤面より上の地上高さをいう。

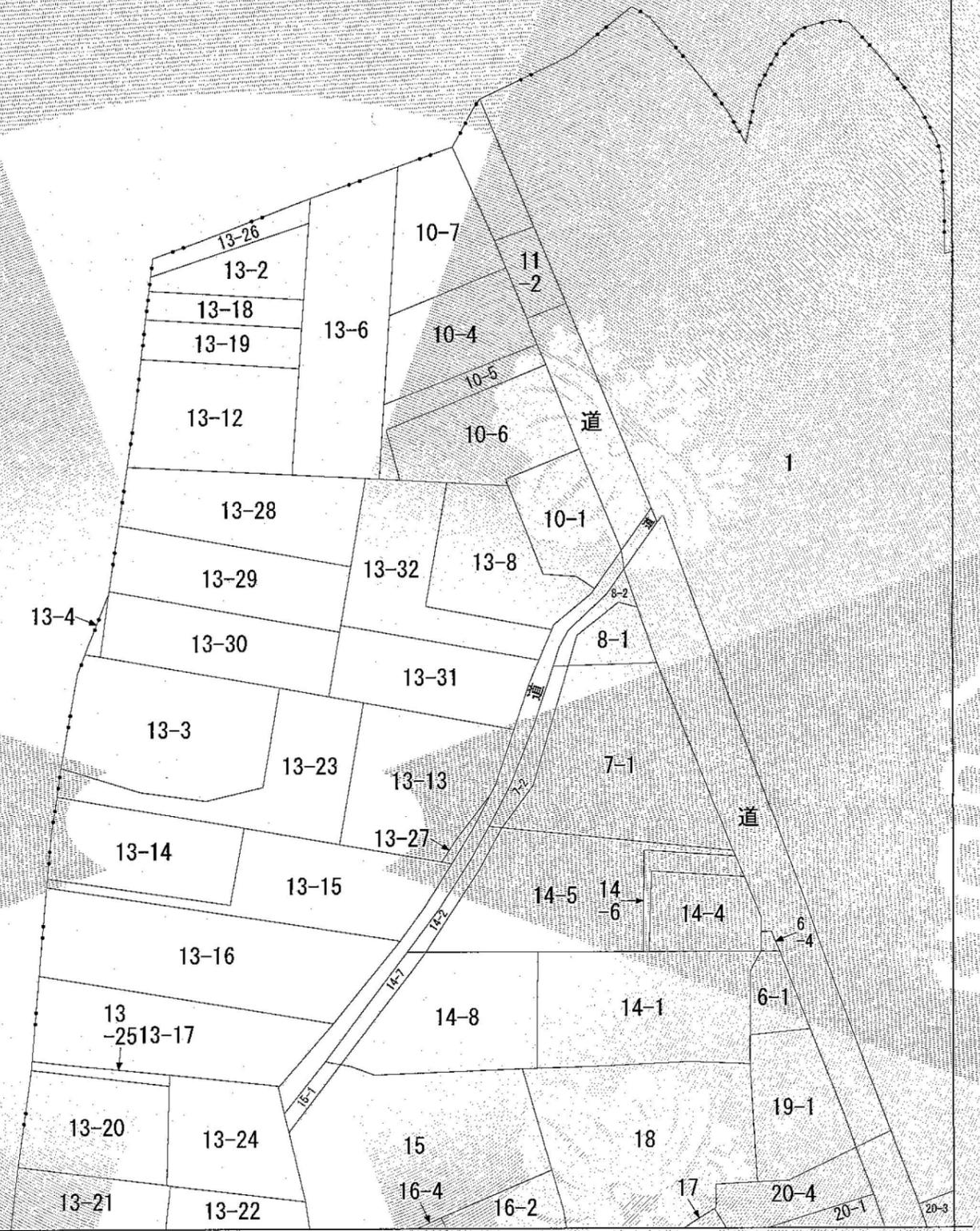
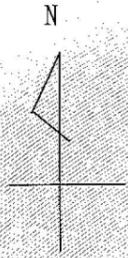
一般部必要地耐力表 (土質試験を行った場合)

単位: kN/m<sup>2</sup>

背面土の内部摩擦角	擁壁の高さ (m)																					
	0.7	0.8	0.9	1.0	1.2	1.25	1.3	1.4	1.5	1.6	1.75	1.8	2.0	2.2	2.25	2.3	2.4	2.5	2.6	2.75	2.8	3.0
25°	50	60	70	70	80	80	90	90	100	90	100	110	120	110	110	120	130	140	120	130	140	150
30°	50	60	60	70	80	80	80	80	90	80	100	100	110	100	110	110	120	120	120	130	130	140
35°	50	50	60	60	70	70	70	70	80	80	90	90	100	100	100	100	110	120	110	120	120	130
40°	50	50	50	60	60	60	70	70	80	70	80	90	90	90	90	100	100	110	100	110	110	120

令和 4年11月17日 作成

申請地	岡崎市美合町字三ノ久保地内		
図面の名称	L型擁壁工構造図	縮尺	1/40
図面作成者	岡崎市戸崎新町5番地33 株式会社 セイワ都市開発 嶋田都志勝	図面番号	7



(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



請求部	所在	岡崎市美合町字三ノ久保			地番	13番28		
出力縮尺	1/600	精度区分	座標系番号又は記号	分類	地図に準ずる図面		種類	旧土地台帳附属地図
作成年月日			備付年月日(原図)			補記事項		

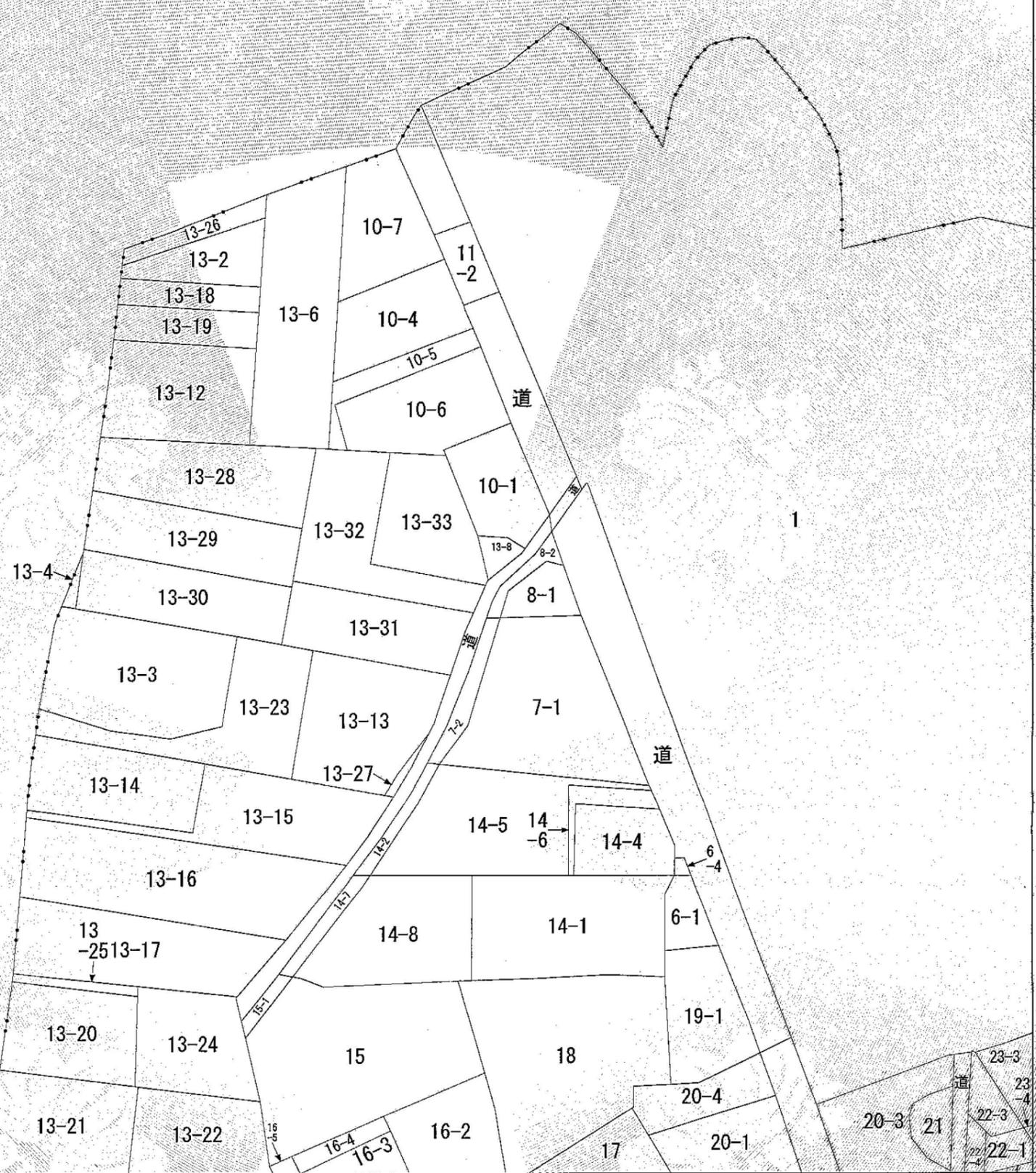
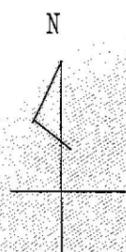
これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

令和5年4月18日  
名古屋法務局岡崎支局  
登記官

地図整理番号：M27584  
(1/1)

森谷義明





(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



請求部	所在	岡崎市美合町字三ノ久保		地番	13番32		
出力縮尺	1/600	精度区分		座標系番号又は記号	分類	地図に準ずる図面	
作成年月日		備付年月日(原図)		補事項		種類	旧土地台帳附属地図

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

令和5年3月30日  
名古屋法務局岡崎支局  
登記官

森谷義明



令和5年3月30日  
 これは図面に記録されている内容を証明した書面である。  
 名古屋法務局岡崎支局

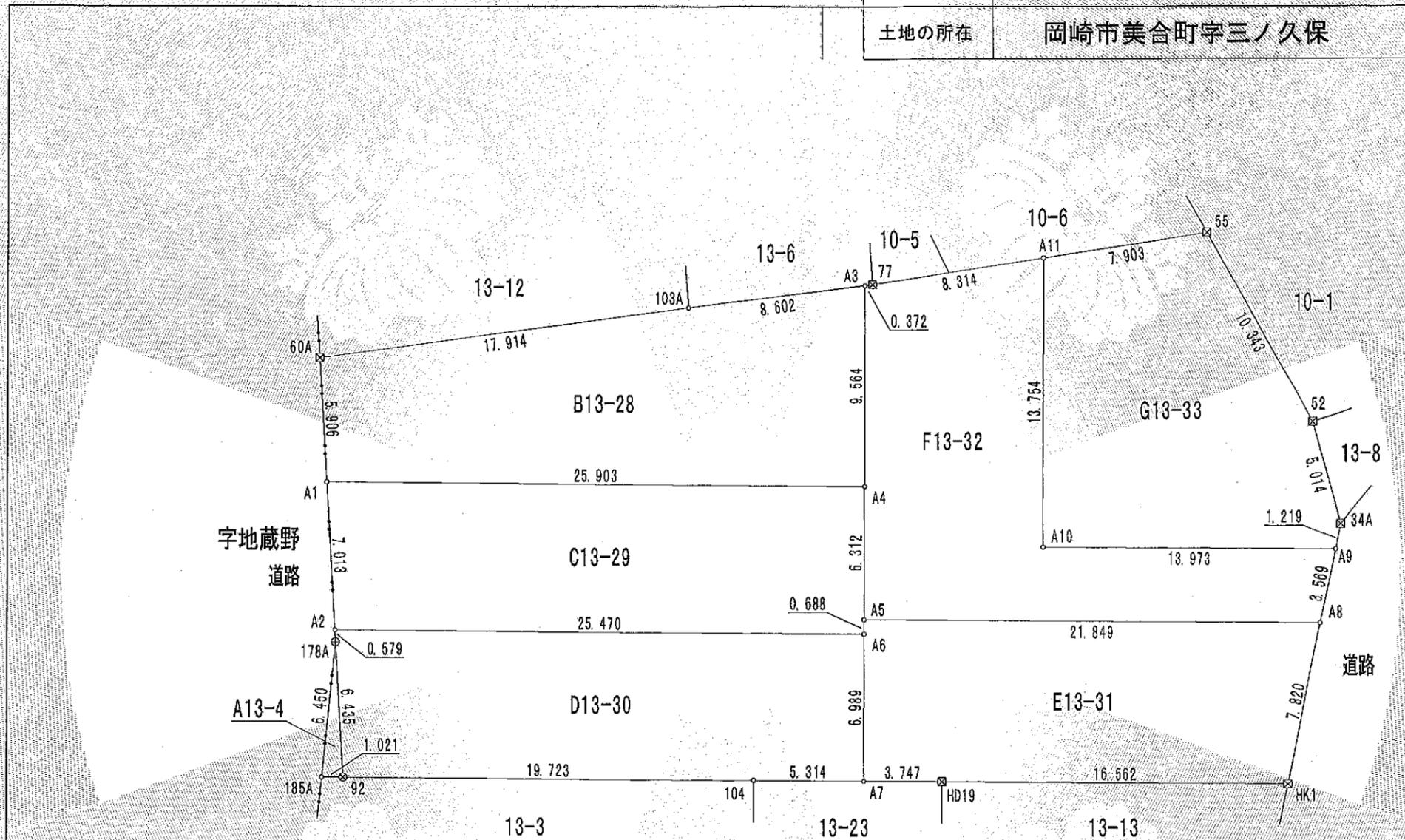
登記官

森谷義明



地番	13-4, 13-28~13-33	地積測量図
土地の所在	岡崎市美合町字三ノ久保	

2枚のうち1



この地積測量図は世界測地系に基づく成果である

基準点の種類	基準点の名称	X座標	Y座標
街区多角点	30B71	-119719.549	2877.061
街区多角点	30B80	-119625.635	2777.895
街区多角点(節点)	3A263	-119573.816	2798.696

測地系	世界測地系
平面直角座標系の記号	Ⅶ
測量の年月日	令和4年11月24日

凡例	杭の種類
田	コンクリート杭
⊗	プラスチック杭
⊠	金属標
⊕	鉄
⊙	刻印
⊗	鉄筋棒
。	計算点

作成者	岡崎市戸崎新町5番地33 土地家屋調査士 高木秀夫 (令和5年3月8日作成)
-----	--

申請人	シティーホーム株式会社 代表取締役 増田 直樹
-----	----------------------------

縮尺	1 / 250
----	---------

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。  
 令和5年3月30日  
 名古屋法務局岡崎支局

登記官

森谷表明



地番	13-4, 13-28~13-33	地積測量図
土地の所在	岡崎市美合町字三ノ久保	

2枚のうち2

座標求積表

地番	E13-31		
測点	X <sub>n</sub>	Y <sub>n</sub>	(X <sub>n+1</sub> -X <sub>n-1</sub> ) Y <sub>n</sub>
A5	-119672.999	2812.513	-1454.069221
A6	-119673.687	2812.508	-21591.623916
A7	-119680.676	2812.467	-19718.206137
HD19	-119680.698	2816.214	-428.064528
HK1	-119680.828	2832.776	21325.137728
A8	-119673.170	2834.362	22190.220098
	倍面積	323.394024	
	面積	161.6970120	
	地積	161.69 m <sup>2</sup>	

地番	F13-32		
測点	X <sub>n</sub>	Y <sub>n</sub>	(X <sub>n+1</sub> -X <sub>n-1</sub> ) Y <sub>n</sub>
A3	-119657.123	2812.608	-27029.162880
A4	-119666.687	2812.550	-44652.043800
A5	-119672.999	2812.513	-18233.521779
A8	-119673.170	2834.362	9421.419288
A9	-119669.675	2835.086	10217.649944
A10	-119669.566	2821.113	39109.089519
A11	-119655.812	2821.196	35233.916844
77	-119657.077	2812.978	-3687.814158
	倍面積	379.532978	
	面積	189.7664890	
	地積	189.76 m <sup>2</sup>	

地番	G13-33		
測点	X <sub>n</sub>	Y <sub>n</sub>	(X <sub>n+1</sub> -X <sub>n-1</sub> ) Y <sub>n</sub>
A11	-119655.812	2821.196	-42196.628572
A10	-119669.566	2821.113	-39109.089519
A9	-119669.675	2835.086	3076.068310
34A	-119668.481	2835.333	17145.258651
52	-119663.628	2834.071	39314.232912
55	-119654.609	2829.007	22111.518712
	倍面積	341.360494	
	面積	170.6802470	
	地積	170.68 m <sup>2</sup>	

総計 1084.9755340

地番	A13-4		
測点	X <sub>n</sub>	Y <sub>n</sub>	(X <sub>n+1</sub> -X <sub>n-1</sub> ) Y <sub>n</sub>
178A	-119674.058	2787.071	25.083639
185A	-119680.474	2786.409	-17902.677825
92	-119680.483	2787.430	17884.150880
	倍面積	6.556694	
	面積	3.2783470	
	地積	3.27 m <sup>2</sup>	

地番	B13-28		
測点	X <sub>n</sub>	Y <sub>n</sub>	(X <sub>n+1</sub> -X <sub>n-1</sub> ) Y <sub>n</sub>
60A	-119660.579	2786.317	-23148.721636
A1	-119666.476	2786.647	-17020.839876
A4	-119666.687	2812.550	26305.780150
A3	-119657.123	2812.608	23960.607552
103A	-119658.168	2804.069	-9690.862464
	倍面積	405.963726	
	面積	202.9818630	
	地積	202.98 m <sup>2</sup>	

地番	C13-29		
測点	X <sub>n</sub>	Y <sub>n</sub>	(X <sub>n+1</sub> -X <sub>n-1</sub> ) Y <sub>n</sub>
A1	-119666.476	2786.647	-18926.906424
A2	-119673.479	2787.038	-20097.331018
A6	-119673.687	2812.508	1350.003840
A5	-119672.999	2812.513	19687.591000
A4	-119666.687	2812.550	18346.263650
	倍面積	359.621048	
	面積	179.8105240	
	地積	179.81 m <sup>2</sup>	

地番	D13-30		
測点	X <sub>n</sub>	Y <sub>n</sub>	(X <sub>n+1</sub> -X <sub>n-1</sub> ) Y <sub>n</sub>
A2	-119673.479	2787.038	-1033.991098
178A	-119674.058	2787.071	-19520.645284
92	-119680.483	2787.430	-18358.013980
104	-119680.644	2807.153	-541.780529
A7	-119680.676	2812.467	19566.332919
A6	-119673.687	2812.508	20241.620076
	倍面積	353.522104	
	面積	176.7610520	
	地積	176.76 m <sup>2</sup>	

作成者	岡崎市戸崎新町5番地33 土地家屋調査士 高木秀夫 (令和5年3月8日作成)	申請人	シティーホーム株式会社 代表取締役 増田 直樹	縮尺	1/
-----	--	-----	----------------------------	----	----

登記年月日：令和5年3月28日

令和5年3月31日  
これは図面に記録されている内容を証明した書面である。  
名古屋法務局岡崎支局

登記官

森谷義明



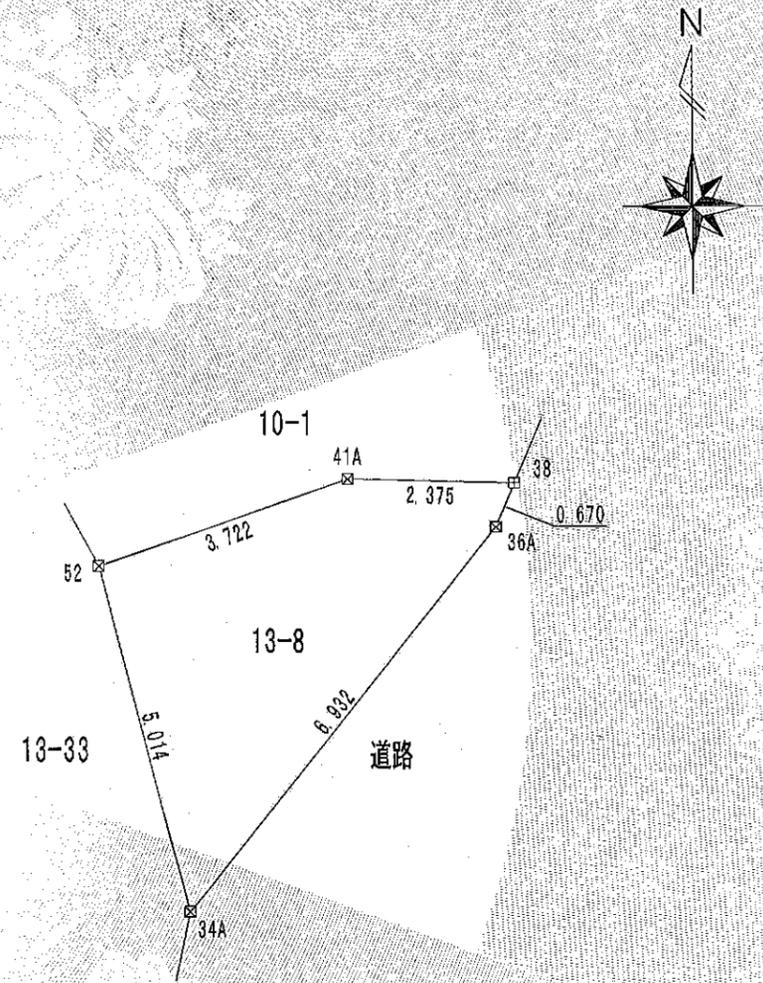
地番	13-8	地積測量図
土地の所在	岡崎市美合町字三ノ久保	

座標求積表

地番	13-8		
測点	X <sub>n</sub>	Y <sub>n</sub>	(X <sub>n+1</sub> -X <sub>n-1</sub> )Y <sub>n</sub>
52	-119663.628	2834.071	-17180.138402
34A	-119668.481	2835.333	1499.891157
36A	-119663.099	2839.703	17032.538594
38	-119662.483	2839.967	1931.177560
41A	-119662.419	2837.592	-3249.042840
	倍面積	34.426069	
	面積	17.2130345	
	地積	17.21 m <sup>2</sup>	

この地積測量図は世界測地系に基づく成果である			
座標系番号		(VII)系	
基準点の種類	基準点の名称	X座標	Y座標
街区多角点	30B71	-119719.549	2877.061
街区多角点	30B80	-119625.635	2777.895
街区多角点(節点)	3A263	-119573.816	2798.696

測地系	世界測地系
平面直角座標系の記号	VII
測量の年月日	令和4年11月24日



凡例	杭の種類
田	コンクリート杭
⊗	プラスチック杭
⊙	金属標
⊕	鉄
⊖	刻印
○	計算点

作成者	岡崎市戸崎新町5番地33 土地家屋調査士 高木秀夫 (令和5年3月8日作成)	申請人	シティーホーム株式会社 代表取締役 増田 直樹	縮尺	1/100
-----	--	-----	----------------------------	----	-------